

サテイクワ サテイク



صديق و صديقة



江戸川区立第二葛西小学校

JICA 青年海外協力隊

ヨルダんだより No.12

令和5年 7月24日



今日は「何の日」…?②

マルハバン！（こんにちは！）

みなさん、お元気ですか？今は夏休みに入ったころでしょうか？新年度の1学期間、本当によくがんばりましたね。きっと、一人一人が様々なところで成長したのではないのでしょうか。

こちらヨルダンも、みなさんより少し前に夏休みに入りました。ただ日本と違うのは、ヨルダンの新年度は9月であり、夏休みを終えた時に学年が1つ上がることです。そのため、夏休みが終わるころは、みなさんとは少し違った心持ちかもしれません。

約1ヶ月の夏休み、安全に元気に過ごしてくださいね。

さて、ここで・・・



ヨルダン & 世界クイズ！

の答えです。9つのカギで、6月20日が何の日かわかりましたか。

全てに共通するキーワードは「^{なんみん}難民」です。毎年6月20日は「世界難民の日」と制定されています。

難民とは…？

人種や宗教、政治的な考えなどを理由に、自国で迫害されるおそれがあるため、外国などに逃れた人々のこと。難民条約で保護するよう定められています。（朝日小学生新聞より）



空爆などで家や街が壊され、命の危険もあるため自分の家に住めなくなる。

そのため、人々は何日間も長い距離を歩いたりボートに乗ったりして、命からがら他の地域や国へ向かう。（この時命を落としてしまう人も少なくありません。）

難民条約により、他国で難民として認められると保護される。



(2011年～シリア内戦時)



シリア難民が渡ったシリア難民の数が400万人を超えた。(2015年7月、出典：UNHCR)



(EPA)



このようにして世界の難民の方々は増え続け…

2023年
世界の難民人口

1億1000万人を超えました。

※日本人口：1億2330万人

(日本の人口と同じくらいの人々が自分の国に帰ることができていないのです。)

(参考：UNHCR/UNFPA Tokyo)

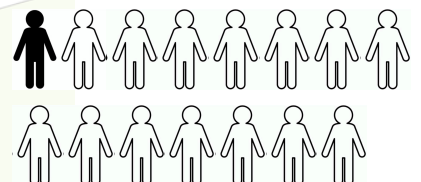
ヨルダンの人口
1030万人のうち
難民の方は…

1030万人
(2022年)のうち、

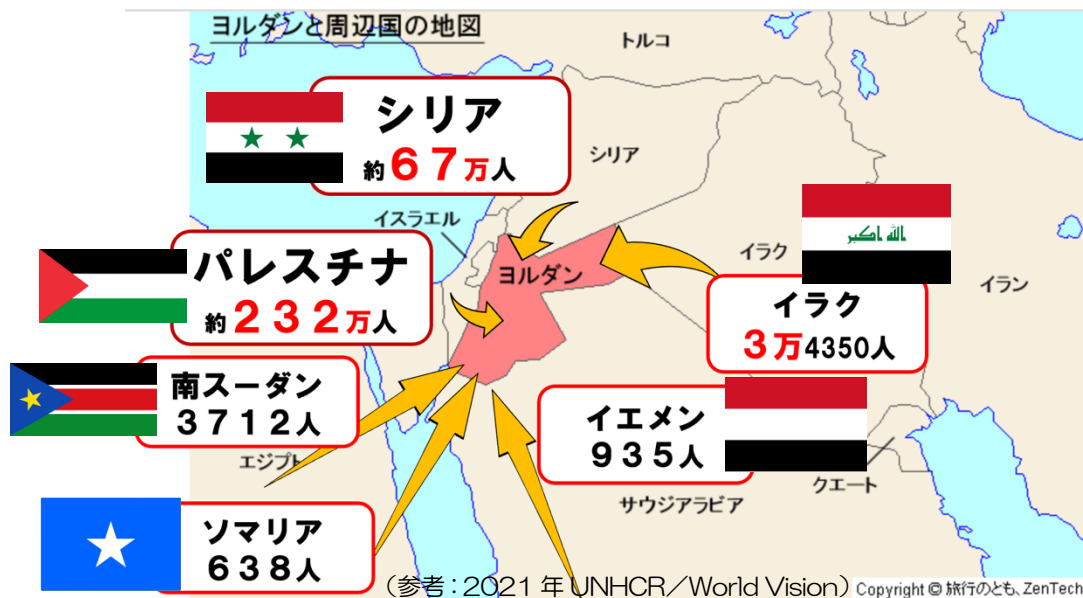
500～700万人
の難民の方がいると
言われています。

(参考：UNHCR/CEIC Data)

人口15人に1人は難民の方と
言われています。



そして、ヨルダンの人口半数以上に上る難民の方々は様々な国から集まってきています。



こうした難民の方々を支援しているのが「国際連合 (国連/UN: ユーエヌ)」という世界的な組織です。



国際連合の旗
(国連/UN: ユーエヌ)
※平和維持と社会の発展を目的として作られた国際機関。
<https://www.un.org/jp/kids/>

UNRWA (ウンルワ) のロゴ
国連パレスチナ難民救済事業機関
※パレスチナ難民を支援し保護する機関。
<https://www.unrwa.org/japan>

UNHCR のロゴ
(ユエヌエイチシーアール)
国連難民高等弁務官事務所
※難民問題に関する機関。
<https://www.japanforunhcr.org>

UNICEF (ユニセフ) のロゴ
国連児童基金
※子どもの命と人権を守る機関。
<https://www.unicef.or.jp>
(毎年行っているユニセフ募金はこちらです！)

さて、これらの旗、ロゴに共通しているものは何でしょうか。

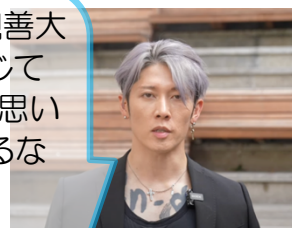
- ・白と水色は、国際連合 (国連/UN) の公式の色とされています。
- ・平和の象徴であるオリーブの木の枝が周りに施されています。

そのため、6月20日は各地で「ブルーライトアップ」されていたのです。⇒⇒⇒



私の活動先は、UNRWA が運営するパレスチナ難民の子どもたちが通う小学校なので、壁の一部が青く国連の旗が掲げられています。

MIYAVI さんは、UNHCR の親善大使を務めています。『音楽を通じてできることをやりたい』という思いから楽曲「The others」を作るなど様々な活動をされています。
https://www.unhcr.org/jp/miyavi_gwa



高宮久子さま、承子さまは、パレスチナ難民キャンプ、そしてユニセフの施設にも訪問されていました。承子さまは、日本のユニセフにご勤務されています。



故郷、家族だけでなく、仕事も失ってしまった難民の方々はたくさんいらっしゃいます。そうした方々が一つ一つ手作りした温かな商品を販売し、自立支援 (仕事の機会)、安心できる場所、自信をもてる環境を作っています。

【ユニクロ×UNHCR】

【TRIBALOGY/トライバロジ-】

【MUUT/ムート】



エジプト、ケニア、南スーダンで暮らす難民の方々が作られたもの

ヨルダンで暮らすパレスチナ難民、シリア難民の方々が作られたもの

難しい「難民問題」ですが、少しでも難民の方々のことを知ってもらえたら嬉しいです。次回はもう少し詳しくお伝えします。それでは、素敵な夏休みを過ごしてください！